

おがまち日奈久ニュース

新校区長に西村一夫氏（山下町）就任 校区長の桑原秀文氏（塩北町）退任

6月13日（木）に開催された市政協力員例会において、新校区長に西村一夫氏が選任され、7月から就任されます。
なお、桑原氏は、6月末まで務められます。

日奈久校区福祉推進協議会総会 開催 新会長に竹林茂晴氏（新田町）

5月29日（水）午前10時から、日奈久コミュニティセンター3階会議室で、令和6年度総会が開催されました。市政協力員・民生委員児童委員・老人会・婦人会・いきいきサロン代表・ふれあい委員61名が参加しました。
竹林茂晴新会長の挨拶の後、次の議案が検討され、承認されました。
〈第1号議案〉
令和5年度事業報告・収支決算・監査報告
〈第2号議案〉
令和6年度事業計画・収支予算
〈第3号議案〉
日奈久校区福祉推進協議会会則（質疑応答 承認）
新役員と担当委員の紹介後、会長を退任された高田榮昭氏の挨拶で総会を閉会しました。
次に『みんなのえがお八代プラン』第4次八代市地域福祉計画・活動計画



挨拶をする竹林新会長



新会長 竹林茂晴氏

就任の挨拶
前会長のご勇退に伴い、経験不足の心苦しさを抱きつつ、会長の重責を拝命いたしました。
本会は、歴代の役員、委員の皆様のご努力によって町の福祉課題の解決に取り組んでこられて、住民にとりまして大切な組織であると認識しております。
今後ますます気持ち新たに、活動を継続して参ります。皆様のご支援・協力を賜りますようお願い申し上げます。

今年も盛り上げよう
丑の湯祭り7月24日（水）
今年も丑の湯祭りがやってきます。次の日程で行われます。
【丑の湯祭り 本祭】
期日 7月24日（水）※雨天中止
請前 上西町
◆神幸行列 午前9時50分にはんべい湯前をスタート。国道3号線を通らずに町内を折り返すコースです。子供神輿や踊りも実施される予定です。
◆本祭フィナーレ
・ご神体を本殿に遷し終え、拜殿で御事を行う「御着華祭」の後（12時30分頃）はんべい湯2階から日奈久特産品入り餅投げ
◆神幸行列 午前9時50分にはんべい湯前をスタート。国道3号線を通らずに町内を折り返すコースです。子供神輿や踊りも実施される予定です。
◆本祭フィナーレ
・ご神体を本殿に遷し終え、拜殿で御事を行う「御着華祭」の後（12時30分頃）はんべい湯2階から日奈久特産品入り餅投げ



昨年の神幸行列



前会長 高田榮昭氏

退任の挨拶
平成22年から令和6年3月までの14年間、校区福祉推進協議会の役員として携わって参りましたが、今般、個人的理由にて退任いたしました。
この間、八代市社会福祉協議会及び校区の関係者の皆様のご支援とご協力により、大過なく役職を全うすることができましたことに感謝申し上げます。
当協議会役員を退任しても、民生委員として1年半の残任期間があります。ご存じの通り、両協議会は切っても切れない関係であり、微力ながらこれからも尽力していきたいと思っております。最後になりましたが、皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、挨拶に代えさせていただきます。



お待ちしております

日奈久温泉駅では、現在4人で駅の業務を行っています。駅舎の掃除・切符の販売・乗客のおもてなし・日奈久の施設や道の案内などの仕事です。お客様が気持ちよく、安全に列車・駅舎を利用していただけるよう2人組で仕事をしています。笑顔とおもてなしは好評の日奈久温泉駅です。
駅は町にとって大切なものです。駅で働いてみようかなと思われる方はご連絡ください。
日奈久温泉駅 319111

駅の仕事を 一緒にやってみませんか

◆日時 7月10日（水）
午前10時～11時30分
◆場所 日奈久ゆめ倉庫
◆内容 「誰もが安心して暮らすことのできる福祉のまちづくり」
（1）ふれあい委員とは
（2）見守り対象者台帳の見直し
◆その他 出欠は最寄りの民生児童委員へ7月1日までご連絡ください。

ふれあい委員研修会の お知らせ

◆日時 7月10日（水）
午前10時～11時30分
◆場所 日奈久ゆめ倉庫
◆内容 「誰もが安心して暮らすことのできる福祉のまちづくり」
（1）ふれあい委員とは
（2）見守り対象者台帳の見直し
◆その他 出欠は最寄りの民生児童委員へ7月1日までご連絡ください。

「ありがとう」が
行き交うまち 日奈久
身近な人に「ありがとう」
愛する日奈久に「ありがとう」
訪れる人に「ありがとう」



日奈久小学校 150周年の部屋

11月30日の式典行事まで半年を切りました。これから毎月、日奈久小学校150周年のお知らせをしていきます。協賛金が郵便局で振込できるようにしました。口座振替用紙が日奈久小学校にあります。もうすぐ日奈久郵便局にも置かれます。記入方法等詳細はホームページをご覧ください。
また、記念誌に関する事で「日奈久小学校にまつわる小学生の頃の思い出エピソード」の募集が始まりました。募集された中から選ばれれば記念誌に掲載されます。詳細はホームページをご覧ください。（ホームページからのみの応募になります。）
協賛金の目標は、300万円ですが、現在842700円です。

弾けるピンポン球 一緒に楽しみませんか？

小学校体育館から聞こえる歓声。中をのぞくと卓球をする人達の中に、小学生の孫娘から「ジイちゃん、缶ビール持っているよりラケット持っている方がよい」と言われている山田重典さんの姿がありました。
山田家は3代卓球一家で、週2回体育館で小学生からシニアとの練習に参加活動しています。娘さんは中学校の



3世代卓球一家の山田家

7月の行事から

10日（水）ふれあい委員研修会
15日（月）海の日
19日（金）1学期終業式
24日（水）温泉神社丑の湯祭り
27日（土）津森小遭難の碑広場清掃

住民自治会運営委員会から

6月17日（月）開催の運営委員会から、記事に掲載しなかった主な事項をお伝えします。
○町内連絡委員会
・地域要望書は7月12日までに提出ください。
○事務局
・令和6年のJRA寄付物品のうち住民自治会分は、防災用ハンドマイク2台に変更します。

津森小学校遭難の碑広場 清掃活動へのご協力を！

◆日時 7月27日（土）午前6時～
梅雨のうちに伸びた草を取ったり、木々の剪定を行ったりします。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

部活動のコーチをされています。
ドリーム火流チームは、品田美香さんの指導を受け、戦術・技能の向上を目指し練習し、礼儀正しく活動しています。日奈久卓球愛好会は体力維持と親睦を兼ねて楽しまれています。かつて、日奈久中学校は卓球強豪校でした。腕自慢の方々は一度、小中学生やシニアの方々と一緒に楽しみませんか。

ばんべい湯からのお知らせ

ばんべい湯の水質保全（配管洗浄）のため、7月は、ばんべい湯も東湯も同じ7月16日（火）に休館します。
東湯は、通常休館日の第2木曜日（7月11日）は、営業します。お客様にご迷惑をおかけしますが、ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

6月23日（日）、昨夜からの雨が上がり、毎年恒例となったトウモロコシ収穫祭が開催されました。開始20分前には、すでに長蛇の列ができていました。



開始前の長蛇の列

中山論扶哉 企画イベント 部長が「今年もアグリ日奈久さんのご厚意で、トウモロコシ収穫祭が開催できますことに感謝申し上げます。今年も立派に育てていただきました。感謝して楽しい収穫祭にしていきたい」と挨拶しました。

次にアグリ日奈久（代表白石節夫氏）を代表して、下田賢二さんが「ドルチェドリームという大変甘い品種を栽培しました。このトウモロコシは販売用ではないので、農薬を最小限にしてありますので、もしかすると虫が入っているかもしれませんが、ひげのところを引いてみて取れないと大丈夫だと思います。皆さんに喜んでいただけると幸いです。また千丁町の田中農産さんからたくさんジャガイモをいただきましたので、こちらも

雨が降っても大盛況だったトウモロコシ収穫祭



大きいみつけた「よいしょ」

お持ち帰りください」と話されました。

9時の開始と共に、めいめいが購入した赤い袋を持って、収穫開始です。今年は5本で500円という格安値段で収穫体験できるということで、子供連れも大変多く、350人超の参加があり賑わいました。



大収穫に満足



ジャガイモも大好評

した。時折来る強い雨風にもかかわらず、収穫を楽しんでいました。太田郷から今年で3回目参加の吉川君（太田郷小5年）は、「大きいのが採れてとても楽しかった」と嬉しそうにトウモロコシの皮をむいていました。参加者は、アグリ日奈久にカンボジアから来ている技能実習生が、並べられたジャガイモを袋に詰めて大満足でした。

今年もアグリ日奈久より、収益金の中から日奈久住民自治会へ寄付をいただきました。



日奈久小150周年記念タオル販売

「天真保育園」創立50周年記念式典開催

令和6年6月1日（土）、素晴らしい天気に恵まれる中、社会福祉法人敬信会「天真保育園」の創立50周年記念式典が開催されました。

会場となった西寶寺本堂には、園児、卒園児、学童保育の子供たちや保護者など約140人が集まりました。草部雅史園長は、「上西町の小高い丘の上に認可保育園として産声を上げて50年、多くの園児が社会に羽ばたき活躍してくれているようです。今日、久々会えた卒園児の子が、小学校の担任の先生から『私も天真的な卒園児なんだよ』と聞いたことを嬉しそうに語ってくれている姿に感極まる



バルーンアートショーに釘付け

おめでとございます

甲田さん連続入選 全国公募写真展「視点」

塩南町の甲田智之さんが、全国公募写真展「視点」に昨年に引き続き入選されました。7枚の組写真で、題名は、「古里のたより」日奈久十五夜綱引きです。熊本県からは3人が入選です。今回、その中から2枚を甲田さんに選んでいただきました。



写真展は6月6日～13日、東京都美術館で行われました。

親子で賑わった「日奈久小祭り」

5月25日（土）日奈久ゆめ倉庫において「日奈久小祭り」のこのこえを原田さん（八代市）・白石さん（山下町在住）の二人が計画しました。「子供たちが楽しく学ぶ場所の提供」「有機栽培の作物等体に良い食を広める」「日奈久の活性化」を趣旨として開催し、ゆめ倉庫が、たくさん親子連れで賑わいました。

子供向けのイベントとして11種類が、用意されました。マンドリンとオカリカの生演奏を聴きながら、子供たちは準備された広い布に思うままに絵を描き加えて楽しんでいました。



生演奏を聴きながらお絵かき



オーガニック野菜やスープの販売

また、有機栽培の作物や食品を提供するお店が7店出店し、ひと味違うコーヒー・紅茶・スイーツ・野菜などが販売されました。他にも赤ちゃんブースが設置されていて、胎児から出産後の赤ちゃんまでの人形があり、成長の様子が一目でわかるようになっています。

子供たちが、楽しんで活動できるようにいろいろなイベントや店がありました。大人が参加しても見て、聴いて、学んで、食べてと十分楽しめました。次の開催が待ち遠しいです。次回開催は本紙でもお知らせします。

「小国への婦人会研修旅」

山下町 中山文子

5月30日（木）、私たち地域婦人会39人は、一日研修旅行に行きました。

今まさに「山笑う」新緑燃えさかる中、ミルクロードを大型バスに乗り、北里柴三郎博士の生誕の地へと向かいました。皆様で存じでしょうか。私たちは7月から、この博士の肖像画（千円札の裏）になり、密接なおつきあいをすることになることを。

北里柴三郎記念館は、生家（一部を移設、貴賓館、ドンネル館等建ち並び、周りは手入れされたすがすがしい木立となつています。春は桜、秋は紅葉、北里ご夫婦手植えの2本の大杉、そして里山を眺望するように立つ博士の銅像。私たちの目の前に広がる緑のパノラマ。

「はあ、きれい」が止まりません。ここでみんな一緒にパチリ。博士への見聞を深めた私たちは、高台の北里バランにて「赤牛定食」を食しました。



北里柴三郎像の前で記念写真

